

# 寄付金のお願い

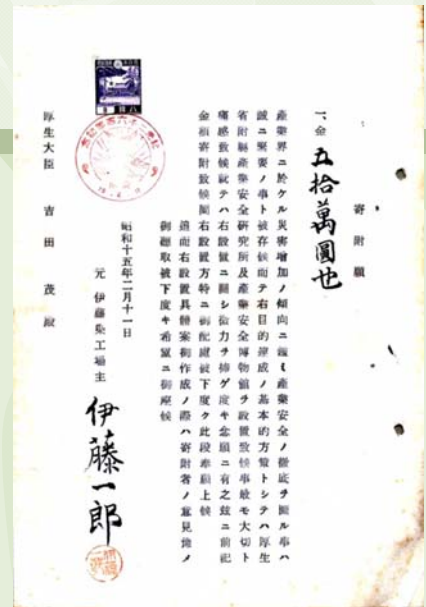
労働安全衛生総合研究所は、平成18年に旧産業安全研究所と旧産業医学総合研究所が統合され発足した厚生労働省所管の独立行政法人で、労働災害の原因究明のための調査並びに働く人の安全と健康を確保することに資する研究を行っています。

当研究所での研究成果は、労働安全衛生法令や法令に基づく技術的基準のほか、ISO/JIS規格等の制定・改正の科学的根拠として広く活用され、労働災害の防止に大きく貢献してきました。

最近では、トンネル粉じん障害防止対策や建設業における墜落・転落災害の防止に関する研究成果が労働安全衛生法令の改正に取り入れられ、また、ナノ粒子のリスク評価に関する研究等も大きな成果を上げつつあります。

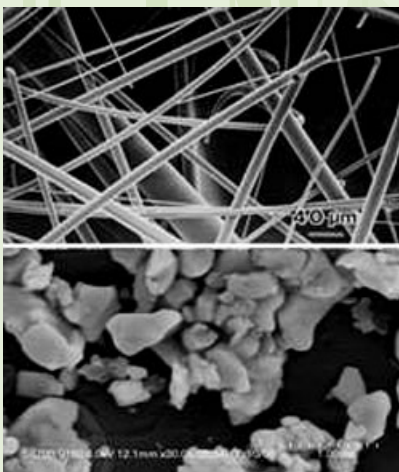
当研究所の前身である旧産業安全研究所は、昭和15年、伊藤染工場主伊藤一郎の寄付金がかきかけとなって設立されました。「産業界では災害増加の傾向にあるが、産業安全の徹底を図ることは誠に緊要であり、そのためには厚生省附属の産業安全研究所と産業安全博物館を設置することが大切である。50万円(現在価値で約10億円)を寄付するので研究所と博物館の設置に役立ててほしい。」という趣旨の寄付願いが厚生大臣あてに届けられ、これが多くの賛同者を誘い、最終的に110万円余の基金を基に、現在の東京都港区芝5丁目に土地1,800坪を得て研究所と博物館を建築するに至ったものです。

現在、独立行政法人は、国の資金のみに頼ることなく、自己収入の積極的な確保が求められています。当研究所では、これまでも競争的研究資金や特許・著作権使用料等の資金獲得に努めてきましたが、このたび、研究の一層の推進を図るため、広く寄付金を募ることといたしました。どうか、研究所の活動に御理解を賜り、一人でも多くの方から御寄付をいただければ幸いです。



伊藤一郎氏による50万円の寄付願

理事長 前田 豊



浮遊粒子状物質の物性評価



掘削工事における斜面崩壊メカニズム解明のための現場実験

☆ 研究所に対する寄付金は、税制上の優遇措置を受けられます。詳しくは、研究所HPをご覧になるか、下記の電話・FAX・e-mailにより研究企画調整部までお問い合わせ下さい。

TEL 042-491-4512(代)

FAX 042-491-7846

e-mail : kifu@s.jniosh.go.jp